東京歯科大学白菊会のご遺族様へ

この度は、東京歯科大学にご献体いただきましたこと、ご遺族様にもあらためて御礼申し上げます。故人様には歯科医学教育ならびに歯科医学研究のため献体の生前同意をいただいておりましたが、下記の個別研究をするにあたりご遺族様にもご理解いただくため、ご連絡させていただきました。

献体いただいた御遺体は、学術研究のために礼意をもってお取り扱いさせていただいております。

1. 研究課題名

無歯顎および有歯顎のヒト頭蓋骨における上顎洞体積および三次元計測

2. 研究目的

上顎洞は逆三角錐形を呈しており、上顎洞底は上顎臼歯の根尖に近接することが多いです（図１）。

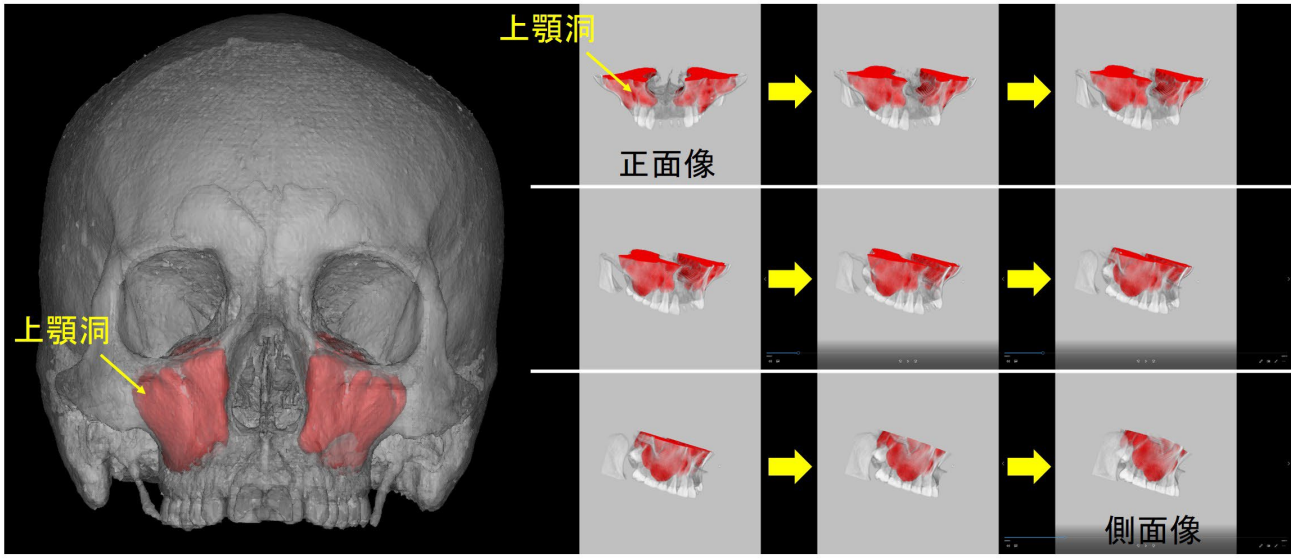


図１　頭蓋骨の CT 画像を用いた三次元立体構築像。左は全体図。右は正面像から側面像までの角度の違う三次元画像（赤：上顎洞）。

特に上顎第一大臼歯口蓋根の根尖部歯根膜は上顎洞粘膜と接していることもあり、歯性上顎洞炎（副鼻腔炎）の原因となることが知られています。さらに、口腔インプラント治療において上顎臼歯部にインプラントを入れる際に、上顎洞底を挙上する手術（サイナスリフト）が行われます（図２）。

2026-9-10

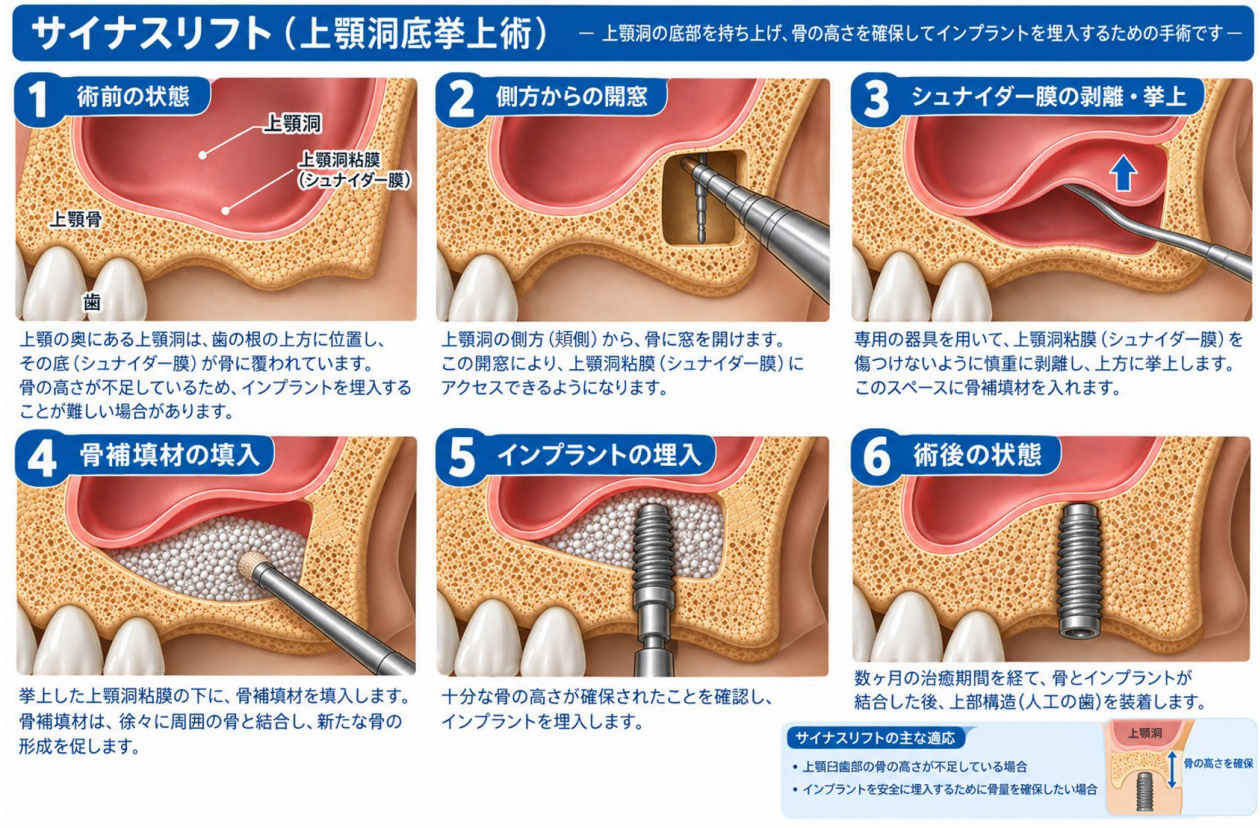


図２　サイナスリフトの説明（松永が AI のサポートのもとで作成）

上顎洞の形状と大きさは非対称性に発達すること、また歯の喪失にともなって大きさと相対的な位置が変化することから、有歯顎および無歯顎における上顎洞の形態と歯槽との相対的な位置関係を三次元的に把握することはきわめて重要です。そこで、マルチスキャン CT を用いてヒト有歯顎・無歯顎の上顎洞と周囲顎骨を含めた三次元的な構造分析を行うことで、歯の有無による上顎洞の形態の違いについて調べます。本研究は日本大学松戸歯学部との共同研究です。

3. 研究方法

調査の対象となるのは､2024 年 4 月から 2026 年 8 月までに東京歯科大学に献体された方 40 名です。上顎にある空気が入っている副鼻腔の三次元情報を取得します。得られた情報をもとに副鼻腔の体積と寸法について調べます。これらの情報は性別や年齢のデータとともに比較されますが、住所、氏名、生年月日など、個人が特定される情報は含まれません。

4. 研究期間

本研究の研究期間は、2026 年 10 月 16 日～2028 年 3 月 31 日です。

2026-9-10

5. 研究の実施体制

〈この研究を実施する共同研究機関〉

・日本大学松戸歯学部解剖学講座　教授　塩崎一成

・日本大学松戸歯学部放射線学講座　准教授　伊藤浩太郎

6. 研究により得られた結果等の説明に関する方針

研究により得られたデータに関しましては、学会発表、学術雑誌への投稿で使用いたしますが、個人が特定できるような情報は一切公表いたしません。

7. 個人情報等の取り扱い

この研究に関わって収集される資料や情報は外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱います。CT 撮影は日本大学松戸歯学部で行いますが、その際には個人が特定できる情報は一切日本大学の共同研究者には渡りません。また、撮像した CT データはすべて東京歯科大学解剖学講座で管理いたします。解析は、東京歯科大学解剖学講座で行いますが、氏名、住所、生年月日等の個人情報は献体時に白菊会でデータ加工した後に解析を行うため、個人が特定されることはありません。御遺体に関する資料および情報は、解剖学講座にて厳格に管理いたします。情報管理責任者は松永智です。

〈データ保管期間と廃棄方法〉

ご献体は CT 撮像後、解剖学講座において保管された後に火葬されます。本研究に係る情報は電子記録媒体に収められ、施錠可能なキャビネットに保管されます。研究で明らかになった情報は、論文掲載後に５年間解剖学講座にて保存いたし、その後確実な物理的手段でもって廃棄、消去いたします。

8. 研究に関する情報公開の方法

〈研究計画書の開示〉

研究計画書の開示につきましては、本研究の対象となるご献体の御遺族様がご希望の場合、他の研究対象者の個人情報保護および研究の独創性確保に支障がない範囲で、研究計画書および研究方法に関する資料を閲覧することができます。閲覧を希望される場合には、研究責任者までご連絡ください。

〈研究成果の公表〉

解析結果は性別および年代別のデータとして収集・解析され、第 57 回日本口腔インプラント学会学術大会にて発表、並びに学術雑誌（International Journal of Implant Dentistry）に報告する予定です。しかしながら、個人情報は収集されないため、漏洩することはございません。

9. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

10. 研究協力の撤回について

ご献体が当該研究に用いられることについて御遺族様にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の献体責任者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって不利益な扱いを受けることはございません。

2026-9-10

11. 費用等に関すること

本研究は、対象の皆様に何らかの経済的負担が生じることはありません。得られた情報を分析する等で新たに発生する費用に関しては、東京歯科大学解剖学講座の講座研究費を使用します。また、対象の皆様への謝金はありません。

本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係にはありません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

お問い合わせ先

東京歯科大学 解剖学講座

研究責任者	解剖学講座	松永　智
試料・情報管理責任者	解剖学講座	松永　智
献体責任者(白菊会)	解剖学講座	阿部伸一

連絡先　〒１０１－００６１
東京都千代田区神田三崎町２－９－１８
東京歯科大学 解剖学講座
電話　：03-6380-9592
東京歯科大学 解剖学講座(白菊会)
電話　：03-6380-9598(白菊会担当：平澤)

2026-9-10